



只見学舎

只見中学校だより

令和4年12月23日 第7号
文責 校長 星英典

第2学期 終了！ 保護者、地域の皆様お世話になりました。

本日、81日間の第2学期が終了しました。コロナウイルス感染症拡大防止のため様々な制限がありましたが、生徒達は保護者、そして地域の皆様に支えていただき、授業や部活動、各種行事等の学習活動で充実した時間を送ることができました。ありがとうございました。

今年は、生徒・教職員全員で「只見学検定」を受検！「只見おもしろガイドブック」は、素晴らしい内容で持続可能な只見町を担っていくであろう子どもたちと一緒に楽しく学び、町の良さを再発見したところです。今回、特に地域の皆様に参加していただきお世話になった学習活動を中心に振り返り、今学期の締めくくりとします。今後ともご協力・ご支援のほどよろしくお願い致します。皆様、良い年をお迎えください。尚、裏面にはユネスコスクールの取組、終業式の式辞も掲載しました。ご一読ください。

9月9日(金) 租税教室(3年)
町役場 三瓶大輝さんの授業



9月29日(木)プラットフォーム講座(3年)
岸原孝昌さんらプロ講師と只見発信のHP作り



9月28日(水) 社会科講話(3年)
町役場 酒井文高さんに少子高齢化対策を学ぶ



10月31日(月) 弁当の日(全学年)
保護者の皆様に感謝！素敵なお弁当と笑顔輝く



11月14日(月) 1年調理実習(郷土料理)
川原田宏子・横山郁子・渡部ヨリ子の各先生に感謝



11月25日(金)映画「瞽女」鑑賞(1,2年)
映画、そして只見に響いていた瞽女唄ライブ鑑賞



12月14日(水) 書写指導(全学年)
平山忠夫先生と目黒仁也先生による特別授業



12月15日(木)映画「ぬくもりの内側」鑑賞
監督、役者さん等を迎えて小学5,6年生と中学生



12月20日(火) 農業講話(2年)
講師 三瓶清志さんから只見の豊かさを学ぶ



今年も活躍しました！ユネスコエコパークにある「ユネスコスクール・只見中ESD」！

11月5日(土)

京都大学超SDGsシンポジウム

佐藤優妃さん、船木翔空さんが京都で発表



11月25日(金)

海洋教育子どもサミット

3年生全員がオンライン参加、発表も完璧！



12月17日(土)

ユネスコ東北ブロック大会

宮城教育大学で、高橋大さんが堂々と発表



第2学期 終業式 式辞

長かった2学期81日間も今日で終わりです。

2学期の様子を学校全体で振り返ってみると、日々の授業や修学旅行、職場体験、紅葉祭、弁当の日、ブリティッシュヒルズ語学研修、映画鑑賞などの多くの学校行事が充実していたと感じています。また、普段の部活動へのひたむきな取組が各種大会での活躍につながったと感心しています。3年生も後輩の活躍を嬉しく感じていると思います。生徒の皆さんの頑張りとともに、指導して下さっている先生方、支えてくださった保護者の皆さん、応援して下さった地域の皆さんにも感謝したいと思います。

さて、今年は只見高校の選抜甲子園出場、JR只見線・全線運転再開など只見町にとって記念すべき2022年となりました。しかし、残すところあと9日です。みなさんにとっては、どんな年でしたか？

この後、担任の先生から手渡される通知表をじっくり見つけ、今年一年についてじっくりと振り返ってほしいと思います。そして、新しい年での「飛躍」へ向けて、この冬休みを充実させてください。そこで、自分を成長させる3つの大切なことを話したいと思います。

1つ目は、家族のために貢献することです。先日、映画「ぬくもりの内側」を見て、命とともに家族の大切さを実感したと思います。まずは、みなさんが生まれてから今日まで、支えて下さっている家族に対して、「感謝」を言葉や行動で伝えましょう。「弁当の日」の講演会で、竹下和男先生がこんな言葉をおっしゃっていました。「心の真ん中に、感謝の気持ちをもって生きていこうとするあなたの未来は明るい。」当たり前の事が実は当たり前のことでないということを学んだ皆さんです。ぜひ、感謝の気持ちをもって行動につなげましょう。

2つ目は、言葉を大切にすることです。口からプラスの言葉を出せば「叶う」になり、少しでもマイナスの言葉を出せば、言葉を「吐く」という字になります。映画の主人公でホスピス「ほほえみの里」を開いた美穂さんのように、周囲の人のためにプラスの言葉とともにやさしく手を差し伸べることができる人間になりたいですね。「努力する者は希望を語り、怠ける者は不満を語る」とも言われます。言葉は魔法です。あなたの良い言葉があなたを良い人生に導きます。ぜひ、読書の習慣もつけて言葉を磨きましょう。

3つ目は、目標に向けた行動を積み重ねることです。映画「瞽女GOZE」の小林ハルさんは、目が見えず暗闇の中で希望と目標をもち頑張りました。目標に向け小さな努力を積み重ねることで、針に糸を通すなどできることが増えていきました。努力を習慣にできる人は、ちょっと目標のレベルが上がっても、そんなに苦しく感じないで努力できます。嫌いなこと苦手なことでも、コツコツとやり続けたことで成長した経験は誰もが持っていることでしょうか。3年生は、ひたすら勉強する時、お正月返上の冬休みが一度ぐらいあってもいいのではないのでしょうか？1,2年生は、新しい学年になって学習、部活の両立ができるよう頑張りましょう。

「いい人と歩けば祭り、悪い人と歩けば修行。」(瞽女 小林ハル)

あなたは、周りの人にとってどんな人として映っているのでしょうか？中学生として心の中のもう一人の自分との対話(言葉)も重要ですね。今、お話した3つのことについて考え、飛躍の2023年にしてください。

最後に、休み中は事故やコロナウィルス感染症等にくれぐれも注意し、全員が元気に3学期を迎え、気持ちよく新しい令和5年のスタートが切れることを期待し、式辞とします。